



西郷富士

～ 学び 愛し 翔る 西郷小 ～



パソコン・スマホ
等でも、ご覧いた
だけます。

寒波～子供は雪に大興奮

二十四節気の「大寒」の時季を迎えました。この時期は、一年で最も寒さが厳しくなると言われています。先週はまさにその通りで、雪が降り積もるほどの寒波に見舞われました。しかし、子供は元気です。登校してきた子供たちは、降る雪に興奮気味のように、ランドセルを教室に置くと一目散に運動場へ飛び出していました。雪合戦をしたり、大きな雪だるまを作ったり、それぞれに雪遊びに興じていました。中には、手袋もつけず素手で雪を触っている子もいて、見ている方が寒いくらいでした。めったに雪が降らない佐賀に住む子供たちにとっては、貴重な体験でした。

慣れない雪で怪我をする
子がいなかったのは、何よ
りでした。



神崎市青少年主張大会

1月27日(土)に神崎市青少年主張大会が行われました。西郷小学校からは、6年生の野田幸輝さんが出場し「技能実習生との交流を通して」という題で発表しました。自身の体験から感じたことや考えたこと、平和な世の中にするために大切なことについて、落ち着いた態度で堂々と発表することができました。幸輝さんの主張のように、コミュニケーションを大切にし、互いを理解しあえる世の中をみんなで作っていききたいですね。



募金活動

西郷小学校では、運営集会委員会の子供たちが中心となって、募金活動を行っています。先日、赤い羽根募金など、2学期までに集まった募金を神崎市社会福祉協議会にお渡ししました。これらの募金は、能登半島地震の復興などのために使っていただけるとのことです。一日も早く復興し、平穏な日々が戻ることを心から願っております。



今年度最後の授業参観

1月23日(火)は多数の保護者様にご来校いただき、今年度最後の授業参観を行うことができました。ご家族の姿を見つけると、嬉しそうにしていた子供たちの表情が印象的でした。

言葉の使い方を考えたり、これまでに学習したことを発表したり、自分の将来について考えたりと、どの子も真剣な中にも楽しみながら学習したり活動したりしていました。

寒い中にご参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



ドッジボール用のボールをいただきました!

12月に岩田地区で餅つきを実施されました。その際に、学校の杵や臼などをお貸したところ、ドッジボール用のボールを2個、学校にいただきました。始業式の折に子供たちに紹介すると、みんな嬉しそうに目を輝かせていました。いただいたボールは、みんなで大切に使いたいと思います。岩田地区のみなさん、ありがとうございました。



神崎市商工会青年部による挨拶運動

1月29日(月)の朝、神崎市商工会青年部より6名の方が、朝の挨拶運動に来てくださいました。子供たちは、照れながらも元気に挨拶をすることができました。商工会青年部の皆さん、寒い中ありがとうございました。

